

緑のカーテン取り組み情報



お名前	NECプラットフォームズ株式会社 甲府事業所（甲府市）		
育てた植物の種類	アサガオ、千成兵丹		
設置場所	正面玄関		
カーテンの大きさ	高さ：約 9 m, 幅：約 9 m	取り組み年数	6年目

緑のカーテンの効果

今年は天候不順が続いたことと間引きが不十分だったため隙間の多い緑のカーテンとなりました。電気使用量や光熱費の削減効果は具体的な数値が出せないため不明ですが、室温は約2、3度低下したと予測しています。隙間の多いカーテンでしたので、ひょうたんの実も数える程度の収穫でしたが、それでも成長していく姿には癒されました。

育てる際の工夫・苦労

バランスの良いカーテンができるようつるを均等にネットへ誘導、巻きつけるなど工夫をしました。

肥料は週に一度の間隔で液肥を与えました。毎年のことですが、プランター20個を使用した幅9mの緑のカーテンではジョウロだと4、5回繰り返すので苦労しています。

昨年、自動散水機を設置したので水やりの苦労はありませんでしたが、散水の位置確認は適宜行いました。

感想・楽しみ方など

夏に地元のテレビ局(山梨放送)から環境活動の取材依頼があり、緑のカーテンをアピールすることができました。テレビでも紹介しましたが、ひょうたんは育て始めてから信玄公祭りに出陣する隊士のアクセサリーとして身に付けています。今年の数少ない貴重なひょうたんも大事に乾燥しています。

来年は間引きと誘引作業を徹底し、お客様をお迎えする玄関へ印象に残る緑のカーテンを作りたいと思います。